

## 質問回答

2013年8月16日

「ミャンマー国外投資促進計画策定調査」

(公示日:平成25年8月7日/公示番号:2)について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	第2 業務の目的、内容に関する事項 6. 業務の内容 (2) 第一次現地調査	情報収集に当たっては産業開発/地方開発ポテンシャル分析等における現地再委託調査を可とするとあります。かかる現地再委託を予定する場合、対象の考え方や収集データ項目に応札各者でばらつきがあることが想定されるため、当該見積りを別途見積書に掲載しても宜しいでしょうか。	産業開発/地方開発ポテンシャル分析等については、主要な調査項目ですので、その内容・方法を提案いただくとともに、経費は別見積ではなく本見積りに含めることとします。
2	第2 業務の目的、内容に関する事項 6. 業務の内容 (7) 第三次国内作業	第三次国内作業において、先方 CP 機関である DAICA 職員を東京に招聘の上、インテリム・ワークショップを開催とあります。かかる CP 職員の東京招聘の渡航費用は貴機構(又は先方機関)負担との理解で宜しいでしょうか。コンサルタントの本体見積書に含める場合は、単価、人数、日数等積算に必要な数値をご教示下さい。	インテリム・ワークショップにかかる DICA 職員の招聘経費についても見積書に含めてください。3名を出発日から帰国日まで含めて7日間招聘する前提で経費を積算ください。日当は3,833円/日、宿泊は10,000円/日とします。
3	同上	上記のワークショップ(於、東京)の開催について、その会場は、貴機構の会議場(市ヶ谷の国総研等)を利用するといった想定がありますでしょうか。会場借り上げの相場及び規模感等、積算上の方針についても併せてご教示頂けますと幸いです。	東京におけるワークショップについては JICA 研究所の施設を利用する可能性もありますが、確保できない場合も想定し、東京都心部で300名程度が収容可能な施設を一日借り上げ、同時通訳を配置する経費を計上ください。

以上